

**製品名: Srb7 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab18257**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:10000-1:20000
分子量	

**抗原情報**

遺伝子名	MED21
別名	MED21; SRB7; SURB7; Mediator of RNA polymerase II transcription subunit 21; Mediator complex subunit 21; RNA polymerase II holoenzyme component SRB7; RNAPII complex component SRB7; hSrb7
遺伝子 ID	9412.0
SwissProt ID	Q13503
免疫原	抗血清はヒト MED21 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 71-120

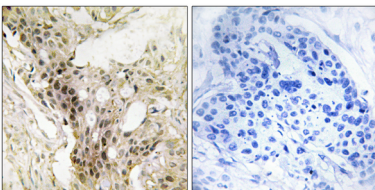
**背景**

この遺伝子は、メディエーター複合体サブユニット 21 ファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質はヒト RNA ポリメラーゼ II ホロ酵素と相互作用し、RNA ポリメラーゼ II によって転写される遺伝子の転写制御に関与しています。この遺伝子の擬似遺伝子は 8 番染色体上に位置しています。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2012 年 11 月]機能: メディエーター複合体の構成要素であり、ほぼすべての RNA ポリメラーゼ II 依存性遺伝子の転写制御に関与するコアアクチベーターです。メディエーターは、遺伝子特異的な制御タンパク質から RNA ポリメラーゼ II の基本的な転写機構へ情報を伝達する橋渡しとして機能します。メディエーターは、調節タンパク質との直接相互作用によってプロモーターにリクルートされ、RNA ポリメラーゼ II および一般的な転写因子との機能的な開始前複合体の組み立ての足場として機能します。類似性: メディエーター複合体サブユニット 21 ファミリーに属します。サブユニット: PPARG と相互作用します(類似性による)。メディエーター複合体の構成要素であり、MED1、MED4、MED6、MED7、MED8、MED9、MED10、MED11、MED12、MED13、MED13L、MED14、MED15、MED16、MED17、MED18、MED19、MED20、MED21、MED22、MED23、MED24、MED25、MED26、MED27、MED29、MED30、MED31、CCNC、CDK8、および CDC2L6/CDK11 から構成されます。MED12、MED13、CCNC、および CDK8 サブユニットは、CDK8 モジュールと呼ばれる独立したモジュールを形成します。CDK8 モジュールを含むメディエーターは、このモジュールを含まないメディエーターよりも転写活性化の促進活性が低くなります。1 つ以上の異なるサブユニットを欠くメディエーター複合体の個々の調製物は、ARC、CRSP、DRIP、PC2、SMCC、TRAP など様々な名称で呼ばれています。THRA とリガンド依存的に相互作用します。

## 研究分野

-

## 画像データ



MED21 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。